

12月の主な行事

～ 自治会行事 ～

12月18日(日) 13:00～
★ スポレク大会(グラウンドゴルフや輪投げ等)

場所: 新夢咲公園

12月11日(日) 16:00～

★ 古謝老人クラブ忘年会

場所: 古謝公民館 会費500円

～ 定例会 ～

♥ 古謝老人クラブ定例会

毎月1日と15日 13:00《古謝公民館》

♥ 老人クラブのグラウンドゴルフ

毎月第1、第3、の金曜日

13:00～16:00《新夢咲公園》

♥ 生きいきデイサービス(100円)

毎月第1(木)10:00 古謝公民館

第3(木):14:00 古謝公民館

♥ 古謝カラオケ愛好会(再開)

毎月第2(火)14:00《古謝公民館》

♥ 定例理事会

毎月第4(火)19:00《古謝公民館》

♥ 古謝グリーン会(11月は休み)

毎月第1(土)9:00《ウブガー広場》

♥ 福祉連絡会クジャアコウ会

毎月15日(火)16:00《古謝公民館》

♥ ちえぞう君(移動図書館)

毎月第2、第4(水)15:00 古謝公民館

♥ 古謝翔龍太鼓(無料)

毎週(月)、(水)、(土)

17:30～18:30《古謝公民館》

♥ 古謝獅子舞保存会キッズ

毎週(金)20:00《古謝公民館》

♥ 古謝青年会・古謝キッズ三線

毎週(月)19:00《古謝公民館》

♥ 結の会(小物づくり)(無料)

毎月第2、第4(土)14:00 古謝公民館

♥ 沖縄市出前児童館(キッズラボ)

毎週(火)16:00《古謝公民館》

♥ 道路清掃活動の日

毎月第2日曜日(11月13日)9:00～

古謝道路愛護会同時開催

♥ キッチンカフェこじゃ(食事無料)

第3土曜日(12月17日)11:00受付

場所: 古謝公民館(古謝自治会児童)

※詳細は公民館にご確認下さい

電話(098)938-3911

古謝納涼まつり
古謝区住民が三年ぶり満喫!!

★初の公民館にて開催
十月三十日、三年ぶりに開催した古謝納涼まつりは、経費節減やコロナ感染症予防対策で小規模開催の観点から舞台をアシビナーから古謝公民館に移して実施し、区民多数の参加を頂き盛況に開催されました▼公民館ホールでは、ちより学童クラブの皆さんがけん玉ダンス、比屋根静枝琉舞、研究所の皆さんが琉球舞踊、老人クラブ民舞、古謝翔龍太鼓の和太鼓、古謝獅子舞保存会のキッズ獅子舞、公民館前の市道を歩行者天国にして、創作エイサーの演舞や子ども会夜店にして盛り上げていただきました▼また、キッチンカフェこじゃも同時開催となり、子ども達も美味しいカレーライスを無料で頂き、楽しいひと時を区民の交流と親睦の時間を過ごしました。



創作エイサーBUNAGAYAの皆さん けん玉ダンスはちより学童クラブの皆さん

古謝自治会だより
あけぼの

発行
古謝自治会(広報部)
沖縄市古謝
二丁目23番1号
電話938-3911
kojyajitkai@yahoo.co.jp

令和4年7月
人口:6,479名
世帯数:2,718世帯
自治会員:449世帯
賛助会員:74社

若蘇水



ウーチューガーの浚渫作業始まる

十一月十五日に古謝の古井戸ウーチューガーの浚渫作業が行われました▼以前までウーチューガーは、お正月の明け方に男児が若水(元日の朝に初めて汲む水)を仏壇に供えること、汲み家庭に持ち帰り、若水は邪気を除くと信じられ、仏壇に供えた後、その水で供物や家族の食事を作ったり、口を漱いだり茶を立てたりしました▼自治会では、ウーチューガーは沖縄市が津波避難場所(標高十七m)に指定しており、災害時でも井戸水が有効活用できるようにと、今回浚渫作業を行いました▼清水を回復し、防災訓練等を通して区民の皆様へ知りました▼今後は、葉や木片枝等が井戸内に落ちていないよう鉄製の屋根を設け文化財の環境保全に努めていきます。

公民館講座
No.3 民舞体験



平成十年補修の石碑



井戸浚渫の前に御願する理事の皆様

十月十五日に公民館講座最終回の沖縄の民舞体験講座を開催し、区民の皆様が民舞に親しみました▼講師に平安名カナ子様をお迎えし、曲目は花と花、二長寿ジントーヨの二曲です▼民舞から慣れ親しんだ民舞でも、所作を覚えるため曲を流さず手と足の運びのみ練習し、その後に曲を流して仕上げの民舞を覚えて披露しました▼古謝納涼まつりでは練習の成果を披露いたしました



古謝老人クラブ定例会で民舞体験の会員の皆様

十一月二日、沖縄市自治会公民館連絡協議会主催、神奈川県横濱市のヨコハマSDGsデザインセンターにて、「未来都市横浜としてのSDGs達成に向けてた取り組みの展望」と題して凸版印刷(株)の櫻井圭介氏による講演を受講しました。参加二十五名。SDGsエッセンス・ディーズと読み、意味は持続可能な十七の開発目標で、特に公民館として取り組むべき項目を、「すべての人に健康と福祉を」と「質の高い教育をみんなに」と「住み続けられる街づくりを」の三点について講義を受講しました▼要点は身近なところから取り組むことです。

